

記者発表（配付）資料

令和5年6月12日

所属部課	課長	係長	主任	担当	連絡先
萩市市民部 環境衛生課	福場 正	河野裕昭	井町和泉	藤井翔太	(0838) 25-3341

件名	～今年で50周年 市民総参加の清掃活動～ 7月9日 萩市河川海岸一斉清掃を開催します
----	---

萩市では、地域美化について市民の関心と理解を深めてもらうために、7月の第2週を萩市環境美化週間と条例で定め、今年は、7月9日（日）に河川海岸一斉清掃を実施します。

この清掃活動は、旧萩地域で昭和48年頃から半世紀にわたって続く伝統ある地域美化活動です。山口県内はもちろん、全国にも誇れるボランティアによる“市民総参加の清掃活動”です。

毎年1万人以上の市民が参加します。

○とき 7月9日（日）早朝～

※開始時間は各町内会によって異なりますが、概ね午前6時30分から午前7時30分頃スタートします

※実施のお知らせ 午前6時30分に防災メールで配信します

○活動場所 市内の主な河川・海岸（菊ヶ浜海岸、阿武川、橋本川、松本川、大屋川、月見川、大井川など、総延長80km以上）

○活動内容 清掃活動（市民による草刈りやごみ拾いなど地域美化活動）

○事例 松陰神社横の月見川では、無田ヶ原や船津、松本市などの地元の各町内会に加えて、至誠館大学の学生100人以上が清掃活動に参加します。（学生の主な業務：刈り取った草木をロープで引き揚げます）

○参考 前回（令和4年度）の参加者数：約12,000人
別紙：ポスター

○過去の一斉清掃の様子



(1) 月見川 (松陰神社付近、至誠館大学の学生も参加)



(2) 菊ヶ浜

※当日撮影した写真が必要な場合、環境衛生課までご連絡ください。

萩市環境美化週間
7月3日(月)～9日(日)

今年で50周年!

河川海岸 一斉清掃

7月9日(日)

※天候不順の場合は7月16日(日)

河川海岸一斉清掃等

- 萩地域 河川海岸一斉清掃
- 川上地域 クリーン・キャンペーン
- 田万川地域 環境美化行動の日
- むつみ地域 むつみ地域一斉清掃
- 須佐地域 須佐地域一斉清掃
- 旭地域 身近な環境をきれいにする運動
- 福栄地域 福栄地域クリーンデー

※地域によって開催日は異なります

河川海岸一斉清掃にちなんだ

川柳大募集

詳しくは
こちら▶



萩エコ大使の任命

6月～7月 各小学校にて
対象 ● 市内の小学校4年生

記者発表（配付）資料

令和5年6月12日

所属部課	課長	係長	主任	担当	連絡先
萩市市民部 環境衛生課	福場 正	河野裕昭	藤井翔太	井町和泉	(0838) 25-3341

件名	～河川海岸一斉清掃にちなんだ～ 川柳を募集します
----	-----------------------------

河川海岸一斉清掃は、今年で半世紀を迎えます。

この清掃活動が100年続き、「きれいなまち・萩」を次の世代に引き継いでいくために、今年は河川海岸一斉清掃にちなんだ川柳を募集します。

「こんなこともあったな」、「これからも続けていきたい」など皆さんの思いを川柳にしてみませんか？

○募集期間 7月3日（月）～9月10日（日）

○応募資格 萩市民の方（初心者の方も大歓迎）

※個人・団体は問いません。

○応募方法 応募用紙に川柳作品、必要事項を記入の上、HP、郵送またはメール、持込みにてご応募ください。お一人様何通でも応募できます。

○応募用紙 萩市公式HPからダウンロード、または萩市環境衛生課、総合事務所市民窓口部門に設置

○優秀作品 記念品を贈呈します

例えば

「汗かいて 心もきれいに 一斉清掃」

「ゴミ拾い 未来が変わる 第一歩」など

※字余りでも構いません。

○参 考 別紙：川柳募集のちらし



未来に向けて美しいまち・萩!!!!

＼今年で50周年！／

河川海岸一斉清掃

川柳初心者大歓迎！

川柳大募集

昭和48年から続けられている「河川海岸一斉清掃」活動。こんなことがあったな・・・、これからも続けていきたい・・・など、みなさんの思いを川柳にしてみませんか？

概要

募集期間：令和5年7月3日（月）～9月10日（日）

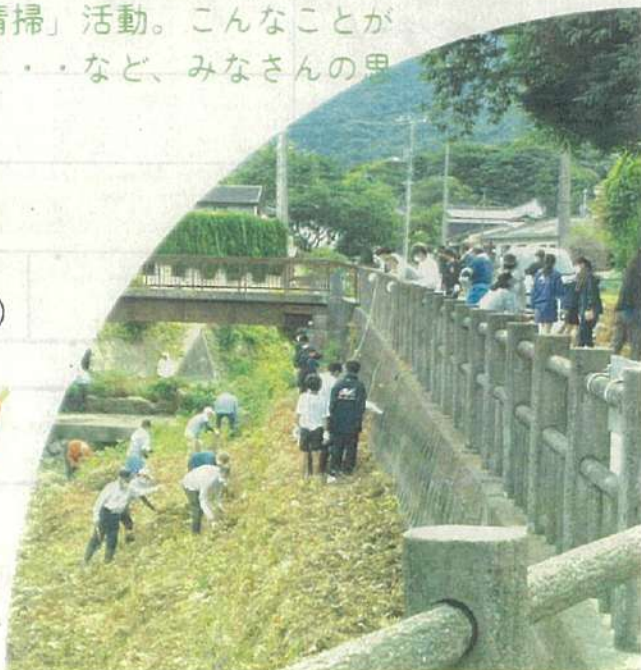
応募資格：萩市民の皆さん

（子どもから大人まで。個人・団体問わず）

お問合せ：萩市役所 環境衛生課

TEL：0838-25-3341

E-mail：kankyou@city.hagi.lg.jp



＼詳細はHPサイトにて！／

www.city.hagi.lg.jp/

萩市役所 環境衛生課



主催：萩市、萩市快適環境づくり推進協議会

河川海岸一斉清掃 川柳作品応募用紙

- 入選入賞の際には、発表のために、作品、ペンネーム（ペンネームのご記入のない方はお名前）をご紹介させていただくことをご了承のうえ、ご応募ください。
- 応募作品は、応募者ご本人が創作した未発表の作品に限ります。
- ご応募いただいた方の個人情報は、応募作品の選考のために使用いたします。

■ 応募作品記入欄（1作品のみでもご応募いただけます）

1	
2	
3	

■ 個人情報記入欄

氏 名			
ペンネーム			
住 所			
T E L			
年 齢		E-mail	

学 校 名		学 年	年
-------	--	-----	---

※学生の方はご記入ください。

ご応募いただいた方の個人情報は、応募作品の選考のために使用いたします。



★スマートフォンからの応募はコチラ
左記QRコードからアクセスしてください。

事務局受付No.	
----------	--

記者発表（配布）資料

令和5年6月12日

所属部課	部長	課長	課長補佐	係長（担当）	連絡先
萩市市民部課税課	細井 充	中村 正弘	廣田 泰道	堀部 寛	0838-25-3136

件 名	市県民税還付通知書の口座情報の誤記載について
-----	------------------------

6月6日（火）午後、市民から、市県民税還付通知書（6月1日発送）に、身に覚えのない口座情報（金融機関名・支店名・口座番号）が記載されているとの連絡があり、確認した結果、口座情報の誤記載について7件が判明しましたので、お知らせします。

1 原因

職員による口座情報の入力時及び通知書発送前の確認を怠ったため。

（詳細）

還付対象者の情報については、課税データから抽出し、還付者リストを作成している。このリストには、対象者名及び還付額等は記載されているが、口座情報については、税システムの課税情報に表示された口座を確認し、職員が手作業でリストに入力することとなっている。

今回、職員による口座情報の入力時及び通知書発送前に、内容の確認を怠ったことにより発生したもの。

2 対応

6月6日（火）から8日（木）にかけて、対象者に謝罪及び説明を行った。

なお、誤った口座情報を記載した通知書による個人情報の不正利用はなく、還付処理については口座振込により完了している。

3 再発防止策

今後は、入力時及び通知書発送前にダブルチェックを行うなど確認を徹底するとともに、入力作業に係る手順等について見直しを行うなど再発防止と適正な事務処理に努めてまいります。

記者発表（配布）資料

令和5年6月12日

所属部課	部長	課長	課長補佐	係長（担当）	連絡先
萩市市民部課税課	細井 充	中村 正弘	廣田 泰道	堀部 寛	0838-25-3136

件名	令和5年度市県民税納税通知書の発送誤りについて
----	-------------------------

6月8日（木）午後、市民からの申し出により、市県民税普通徴収の納税通知書（6月1日発送）について、二重に送付したことが判明しましたので、お知らせします。

1 原因

納税通知書発送前の送付枚数等の確認を怠ったため。

（詳細）

全納税義務者の納税通知書を印刷後、課税情報に異動等があった49名分について、税システムに異動後の情報を入力し、課税課内のプリンターで個別に納税通知書を発行していたが、作業に時間を要したことから、改めて、電算室にて49名分全員の異動後の納税通知書を一括で発行した。

本来であれば、個別に発行した数名分の納税通知書と、一括で発行した納税通知書との重複分のうち一方を抜く作業を行うべきところを失念したため、及び、発送前に、システム上の納税通知書の数と、実際に送付する納税通知書の現物の通数の突合を怠ったため、個別に発行した納税通知書と一括で発行した49名分の納税通知書のうち一部を、誤って二重に発送したもの。

2 対応

現在、対象者49名に対し、謝罪及び説明を行っているところ。

3 再発防止策

改めて、納税通知書の印刷作業及び発送前の確認作業の徹底、並びに、作業に係る手順等について見直しを行うとともに、システム上の納税通知書の数と実際に送付する納税通知書の現物の通数の突合について、発送前に十分な確認を行うなど、再発防止と適正な事務処理に努めてまいります。

記者発表（配布）資料

令和5年6月13日

所属部課	所長	総括	担当	連絡先
萩市須佐総合事務所 産業振興部門	井本 義則	藤田 和博	米原 国博 柳井 淳治	08387-6-2219

件名	須佐男命 <small>みこと</small> いか直売市の開催及び周南市への表敬訪問について
----	---

山口県漁協須佐支店須佐一本釣船団す さいっほんつりせんだん（船団長：佐々木 寛さ さ き ひろし）は、令和5年7月2日（日曜日）から萩市須佐漁港において、「須佐男命いか直売市」を4年ぶりに開催いたします。

直売市の開催に先駆けて、須佐一本釣船団等で構成される、須佐男命いかブランド化推進委員会（委員長：久原 隆義くはら たかよし）が、これまでのご愛顧のお礼と今後の更なるお引き立てのお願い等の意を表して、友好都市である周南市へ表敬訪問し、「須佐男命いか」を贈呈するセレモニー等を実施しますのでお知らせいたします。

記

1 須佐男命いか直売市について

- (1) 会場 萩市須佐漁港（JR 須佐駅から海側へ車で2分）
- (2) 開催日 令和5年7月2日（日曜日）から9月24日（日曜日）までの毎週土・日曜日
※ ただし、7月8日（土曜日）・29日（土曜日）・30日（日曜日）、
8月12日（土曜日）・13日（日曜日）は休み
- (3) 時間 午前9時30分から11時30分まで（売り切れ次第終了）
- (4) 整理券 午前8時30分から配布（必ず整理券をお求めください）
- (5) 販売価格 活いか100g 300円（税込）
- (6) 主催 山口県漁協須佐支店須佐一本釣船団
- (7) 問合せ先 山口県漁協須佐支店 担当：宅野
電話：08387-6-2311 ホームページ：mikoto-ika.com
- (8) 注意事項 不漁や海況等により販売を中止する場合があります。
- (9) イベント 7月9日（日曜日）須佐男命いか祭り（詳細は後日記者配布します）
9月24日（日曜日）閉店感謝祭（お買い上げに対して抽選でプレゼントを進呈）



2 周南市表敬訪問について

- (1) 日 時 令和5年6月20日(火曜日)午前10時から
- (2) 実施場所 周南市立第二保育園(園長:田中 由紀恵)
周南市岡田町2番23号
園児数:115人 職員数:30人
- (3) 表敬訪問者 須佐男命いかブランド化推進委員会
山口県漁協須佐支店運営委員長 久原 隆義
山口県漁協須佐支店須佐一本釣船団長 佐々木 寛 ほか船団員
山口県漁協はぎ統括支店・須佐支店、山口県萩農林水産事務所水産課、
萩市水産課、萩市須佐総合事務所
- (4) 内容等 贈呈セレモニー
10:00 開始
- ・萩市須佐総合事務所長あいさつ
 - ・須佐男命いかの贈呈
久原委員長から園児へ
 - ・園児による遊戯(体操)披露
 - ・ミニプールでのふれあい
ミニプールに活いかを放し、園児達がふれあいます
 - ・水槽展示
水槽に活いかを放し、観察してもらいます
 - ・周南市産業振興部長あいさつ
- 11:00 終了
- (5) 主 催 須佐男命いかブランド化推進委員会
- (6) 協 力 いか鮮本家(防府市栄町1-5-1ルルサス防府1F) ※須佐男命いか認定店
- (7) 問合せ先 萩市須佐総合事務所産業振興部門 担当:米原・柳井
電話:08387-6-2219

(8) その他

■ 過去の訪問実績

平成21年度	周南市	平成22年度	山口市	平成23年度	防府市
平成24年度	宇部市	平成25年度	下松市	平成26年度	岩国市
平成27年度	萩市	平成28年度	光市	平成29年度	周南市
平成30年度	山口市	令和元年度	防府市	令和5年度	周南市

令和2年度から令和4年度は、コロナ禍のため直売市中止。

萩市は、周南市と友好都市提携を行っており、旧須佐町の時に国道315号の起点・終点という縁から結ばれています。直売市には、これまでも周南市から多くの方にお越しいただいていることから、今年度、4年ぶりの開催にあたり、周南市へ表敬訪問することになりました。

■ 須佐男命いかブランド化推進委員会

須佐一本釣船団を中心に、浅海協議会、漁協青壮年部、漁協女性部、県、市等で構成され、「須佐男命いか」のブランド化による漁村地域のむらづくり活動を推進しています。



3 参考

■ 須佐男命いか

須佐で獲れるケンサキイカを須佐の地名の由来とされる「須佐之男命（スサノオノミコト）」の伝説にちなんで、「須佐男命いか」と名付け、平成18年に商標登録をしています。

ケンサキイカは、東シナ海（九州長崎沖）から山陰西部までの日本海海域で主に獲れ、肉厚でありながら身は柔らかく甘みがあることからイカの中でも最高級品とされています。



■ ケンサキイカの水揚げ状況

令和4年度須佐全体の水揚げは約51.9トン・7,865万円となり、そのうち、ケンサキイカの水揚げは、約21.9トン・4,101万円で、須佐全体の約52%（漁獲高）を占めています。

単位：トン、万円（税抜）

	須佐全体				ケンサキイカ			
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
漁獲量	69.0	80.3	61.0	51.9	15.3	27.0	26.0	21.9
漁獲高	7,901	9,020	7,367	7,865	3,228	4,705	4,068	4,101

2023 須佐

令和5年
4年ぶり開催!



特別販売価格
活いか 税込
300円 100g

直売市

みこと
男命
いか

毎年恒例
売切れ御免

男命いかって何?

ケンサキイカは、東シナ海(九州長崎沖)から山陰西部までの日本海海域で主にとれるイカ。肉厚でありながら、身はやわらかく、甘みがあることから、イカのなかでは最高級品。須佐でとれるケンサキイカを須佐の地名の由来とも云われている「須佐之男命(スサノオノミコト)の伝説にちなんで、「男命いか(みこといか)と名付けています。

会場 山口県萩市須佐漁港
開催日 初日 令和5年7月2日(日)
以降 毎週土・日曜日
全20回開催 非開催日 7/8(土)・29(土)・30(日)
8/12(土)・13(日)
最終日 令和5年9月24日(日)
時間 午前9時30分~11時30分
(売り切れ次第終了)
整理券 午前8時30分より配布
(必ず整理券をお求めください)

イベントのご紹介

7/9日 男命いか祭り
お買い上げに対して、抽選でプレゼントを進呈
9/24日 閉店感謝祭



直売市
2023年
開催予定

7月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

8月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		閉店感謝祭

商標登録済
「須佐 男命いか」
登録商標第4947747号

不漁や台風によるシケ等で、販売休止させて頂く場合があります。

営業日

mikoto-ka.com

直売市は、シケなど天候により中止する場合があります。ホームページでご確認下さい。

ホームページ
にアクセス
してね!



主催 山口県漁業協同組合 須佐一本釣船団 【お問い合わせ先】 県漁協・須佐支店 ☎08387 (6) 2311 山口県萩市大字須佐



口福の馳走屋 梅乃葉



- 📍 山口県萩市須佐5010-1
- ☎ 08387-6-2354
- 🕒 11:00~14:00
- 📅 毎月5日 毎水曜日 駐車場有
- 🚗 JR山陰本線 須佐駅 徒歩1分
- 🌐 <http://umenoha.ume8.jp/>

美志満屋



- 📍 山口県萩市大字須佐4766 要予約
- ☎ 08387-6-2055
- 🕒 11:30~14:00
- 📅 月・金 駐車場有
- 🚗 JR山陰本線 須佐駅 徒歩5分
- 🌐 <http://www2.ocn.ne.jp/~misimaya/>

好月旅館



- 📍 山口県萩市大字須佐水海 要予約
- ☎ 08387-6-2011
- 🕒 11:00~14:00 (ランチタイム別館で)
- 📅 年中無休 駐車場有
- 🚗 JR山陰本線 須佐駅 徒歩1分
- 🌐 <http://kougetu.net/>

ジョイフルセンター須佐



<7月~9月、期間限定営業>

- 📍 山口県萩市大字須佐7248-10
- 📅 通常(月~金) 電話予約は承っておりません
- 📍 山口県漁業協同組合 須佐支店 08387-6-2311(9時~17時)
- 🕒 7/2・7/9・7/16・7/23・8/6・8/20・8/27
9/3・9/10・9/17・9/24
- 🕒 営業時間:11時~14時 受付:10時30分~13時
- 📅 駐車場有
- 🚗 JR山陰線 須佐駅徒歩15分
- 🌐 <http://mikoto-ika.com/03shisetu.html>
- 📌 不漁やシケ等により閉店になる場合があります。



受付の時に用紙にお名前を記入してください



いかマルシェ スサノモノミトコ館



- 📍 山口県萩市大字須佐429-4
- 📅 (一社)須佐おもてなし協会 いかマルシェ
- ☎ 08387-6-3380
- 🕒 平日・土日祝 9:00~17:00
- 📅 12月31日~1月1日
- 📅 駐車場あり/大型バス駐車場可
(事前にご連絡をお願いいたします)
- 🚗 山陰本線 須佐駅 徒歩すぐ
- 🌐 <https://kanko.susa.in/ika-marche/>



※天候や漁の状況により、男命いかがない場合があります。ご来店の際には前もってご予約をお願いします。

記者発表（配付）資料

令和5年6月13日

所属部課	部長	課長	室長	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課 花と緑の推進室	村田 卓二	藤田 将一	高杉 正毅	草野 隆司	0838-25-3160

件名	「萩市笠山椿群生林再生保全検討委員会」 報告書の提出について
----	-----------------------------------

笠山椿群生林（萩市越ヶ浜）は、10ヘクタールの広さに約2万5千本のヤブツバキが自生しており、世界でも例のない高密度のヤブツバキの群生林です。

しかし、整備後50年を経過した現在、ヤブツバキに樹勢の衰退等が見られています。

令和2年より標記の委員会を立ち上げ、3年間をかけて「萩市笠山椿群生林再生保全検討委員会」を開催し、再生試験の状況等を踏まえたうえで、学識経験者とともに検討協議を進めてまいりました。

報告書は、1章から7章にかけて保存計画策定の目的や椿群生林の環境や歴史、現状と課題から基本構想と方針を設定し、再生実験を踏まえた実施計画を策定しています。

この度、この報告書を萩市長に提出することとなりましたので、お知らせします。

1. 日時 令和5年6月15日（木） 午前10時30分～10時45分

2. 場所 市長応接室

3. 報告者 会長・岡野芳子 副会長・津川誠司

4. 委員 萩市笠山椿群生林再生保全検討委員会委員（委員9名）

会長・岡野芳子：萩ツバキ協会会長

副会長・津川誠司：萩市越ヶ浜自治会長

委員・箱田直紀：日本ツバキ協会会長

〃 ・濱野周泰：東京農業大学 客員教授

〃 ・山崎誠子：日本大学短期大学部 准教授

〃 ・藤原俊廣：前日本樹木医会 山口県支部長

〃 ・増野和幸：環境アドバイザー

〃 ・樋口尚樹：松陰神社宝物殿 至誠館長

〃 ・児玉 昇：萩市花と緑のまちづくり推進協議会長

※報告書の閲覧を希望される場合は、花と緑の推進室までお問い合わせください。

記者発表（配付）資料

令和5年6月13日

所属部課	所長	総括	主査	担当	連絡先
萩市田万川総合事務所 産業振興部門	俣賀 保宏	須子 泰敬	安達 充紘	地域おこし協力隊 龍 竜馬	08387-2-0300

件名	「田んぼで泥あそび」開催！
----	---------------

田植え前の田んぼを利用した泥あそびを実施します。梅雨で外出するのが億劫な時期ですが、泥あそびなので雨の中でも楽しく遊べる企画です。子供はもちろんのこと大人も童心に戻って楽しめる遊びをご用意しています。

また田んぼの目の前には昨年リニューアルした田万川温泉があります。泥あそびの後は田万川温泉でごゆっくりおくつろぎください。

梅雨の時期に貴重な外で思いっきり遊べる企画です。多くの方のご参加をお待ちしております。

【日時】 令和5年6月25日(日) 午後2時～午後3時30分

【場所】 田万川温泉目の前の田んぼ(集合：田万川温泉)

【内容】

泥だらけドッチボール、泥だらけ綱引き、泥だらけそりりレーなど

【持ち物】 汚れても大丈夫な服装、着替え、タオル、飲み物

【参加費】 無料

【参加方法】 受付 QR コードよりお申し込みください

【申込締切】 6月23日(金) 午後5時

【主催】 萩市

【昨年の様子】



記者発表（配付）資料

令和5年6月13日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市市民部 環境衛生課課	細井 充	福場 正	河野 裕昭	藤井 翔太	0838-25-3341

件名	令和5年度地域環境保全功労者の環境大臣表彰伝達式について
----	------------------------------

環境省では、毎年6月の環境月間にあわせて、環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関して、顕著な功績があった者（または団体）に対し、その功績をたたえるため、毎年度、環境大臣による表彰を行っています。

今年度は、100件（41名、59団体）を受賞者として決定し、萩市においては、NPOエコプラザ・萩が、地域環境保全功労者として受賞となりました。

つきましては、表彰状及び記念品の伝達式を次の日時で行います。

1 日 時 令和5年6月18日（日）午前10時50分～11時00分

2 場 所 エコプラザ・萩（萩市椿東中ノ倉）

3 受賞団体 NPOエコプラザ・萩

4 功績概要 設立当初から、リサイクル講座やイベントを開催するなど、幅広くリサイクル推進運動を実施している。また、学生服等のリユース事業や、雑誌みを回収し、トイレトーパーへ作り替える事業を開始するなど、環境啓発の先駆者として、3Rの推進に非常に貢献している。

5 式次第 (1) 開会のことば
(2) 概要説明
(3) 賞状伝達
(4) 市長挨拶
(5) 受賞者挨拶
(6) 閉式の言葉
(7) 記念写真撮影

6 参 考 別紙功績説明資料

【 NPO エコプラザ・萩の 説明資料 】

●エコプラザ・萩について

エコプラザ・萩は、萩市民の皆さんの3R拠点施設として、『物を大切にする』『まだ使える』『もったいない』と思う気持ちを感じ取ってもらえるよう日々活動をしている。平成23年5月に「NPOエコプラザ・萩」を設立、NPOに認証され、ごみの減量、リサイクルの推進等に関して、市民自ら語り合い、学びあい、考え・活動するための機会を提供することを目的として活動し、現在に至っている。

●3Rの推進

エコプラザへの来館者の対応をはじめ、古紙を使った紙漉きや古着の布草履造りなど年間100回以上のリサイクル講座の開催、市民からごみとして排出された自転車や家具などを修繕した再生・リユースなどに取り組んでいる。

また、萩市環境関連の感謝状や委嘱状に、エコプラザ・萩が作成した牛乳パックの紙漉き賞状紙を採用するよう働きかけるなど、3R推進の市民啓発に積極的に取り組んでいる。

●制服等リユース事業

エコプラザ・萩では、卒業や成長して着られなくなった制服を、小中学校・高校・幼稚園・保育園の制服を必要としている萩市の児童生徒に無償で提供する取り組みをはじめ、年間100人以上の子供たちに譲渡している。

●ごみの地産地消の仕組みづくり

令和4年6月に萩市で出た雑がみをトイレットペーパーに作り替えて配布する取り組みを始めた。雑がみは通常資源ごみで出すことができるが、個人情報に掲載された紙は、資源ごみとして出すには抵抗があり、大半が燃やせるごみとして処理されている。エコプラザ・萩では、専用のボックスで個人情報に掲載された紙を回収し、市内の廃棄物処理事業者と連携し機密処理を行う。そして、トイレットペーパーとして再生し、市内施設で利用する。これまで、燃やされていた雑がみを回収することで、燃やせるごみの減量化にもつなげる。

記者発表（配布）資料

令和5年6月17日

所属部課	局長	課長（担当）	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	植村 正	池田 雄治	0838-25-3558

件名	市立小学校における児童の体調不良事案の発生について
----	---------------------------

6月16日、市立小学校において、6年生の理科の授業中に、複数の児童が体調不良を訴え、病院を受診するという事案が発生しましたので、お知らせします。

なお、本件について閉庁日ではありますが、本日午後1時より教育委員会事務所にて取材対応いたしますので、併せてお知らせします。

1 事案の概要

6月16日（金）、市立小学校において、6年生の理科の授業中に、11名の児童が体調不良を訴え、うち3名が病院で受診しましたが、その後、病院を受診した児童を含め、11名全ての児童の回復が確認されました。

（詳細）

6月16日（金）の3・4校時（午前10時30分～12時5分）に、校内の理科室において、6年生（31名）が理科の授業（「植物のからだのはたらき」）の中で、植物の葉の中にでんぷんがあるかどうかを調べるため、市販の漂白剤を使い、実験を行っていた。

11時10分頃、気分が悪いなど、11名の児童が体調不良を訴えたため、保健室にて健康観察を行った。

体調不良を訴えた11名中3名については、体調の改善が見られなかったため、保護者とともに病院を受診していただき、その後、回復されたとの連絡があった。

8名の児童については、学校内にて健康観察を継続し、保護者とともに下校をした。

2 原因

現在、調査中です。